

## 日本文学の魅力に迫る

### ～日本三大随筆を読む 「方丈記・徒然草」編～ 自主校外学習

日 時：12月1日（月） 10：40～16：00

鴨長明の所縁の地、河合神社近傍の下鴨神社～糺の森・下鴨神社の晩秋を彩る紅葉を楽しみながら訪ねた。当日は京都学講師の若村亮先生の生解説をイヤホンガイドで聴きながら現地を巡りました。



旧三井下鴨別邸前にて

#### ■旧三井下鴨別邸



平成23年、豪商の別邸建築を知る貴重な歴史建築と歴史建造物として重要文化財に指定された

#### ■下鴨神社～御手洗川～相生社



みたらい川から流れ出す清らかな水が源で、この池の水に足を浸して無病息災を祈る夏の風物詩御手洗祭りで有名。平安時代の禊ぎに由来する「足付け神事」として知られ、水に浸かることで心身を清める。

相生社は「縁結びの神様」として有名。恋愛だけでなく全ての縁結びに繋がる。

#### ■河合神社



鴨長明資料館に庵が復原されている

加茂川と高野川が合流する場所に鎮座する河合神社：随筆「方丈記」の作者鴨長明は、河合神社に奉職する神職の家に生まれた。

祭神は玉依姫命（神武天皇の母）で、女性の美容・安産・育児・縁結びなどの願いを叶える神様と崇められる。手鏡形の「鏡絵馬」は、絵馬に描かれた顔を自分の顔に見立てて、美しい女性になれるように願いを込めて化粧して奉納する習わしで、自分の化粧品で絵馬にメイクして奉納するのが吉とされる。

#### ■親睦食事会

がんこ三条店で和らぎ弁当を食し、高瀬川沿いに紅葉を愛でながら四条河原町まで散策！解散